AGC富山通信 2023年4月号

桜散って。。ようやく私たちにも春が来ました。

桜も散り、温暖な日も増えてきました。北陸地方は、年によっては、3月後半でも、寒の戻りによる低温、消費急増でガス切れが起きないよう注意が必要ですが、今年はそういうこともなく4月後半を迎え、ひと段落したところです。

今から夏場のガス空調(冷房需要)が増大するまでの束の間、配送員にとっては心身のプレッシャーから解放される時期となります。毎日の長時間の運転や重量物(50kgガスボンベは満タン状態で約90kg!)の運搬で腰痛を抱える社員もあり、体のケアに取り組む時期でもあります。夏を越え、秋には一息ついて冬本番に向かう。そのような季節の巡りの中で毎日頑張っています。

身の回りの変化として、季節の巡りのみならず、 コロナとの付き合い方も変わろうとしています。連 休明けの「5類相当」への緩和を待たず、繁華街や



(上)近景 (下) Xmasの頃



観光地への人出の増加が報じられ、人の動きの活性 化に伴いガスの消費が増える(配送の仕事が増え る)事への期待が膨らみます。コロナ前に比べると まだ元には戻っていませんが、それ以上に仕事が増 えてもしっかりと供給責任を果たせるよう、私たち の準備は出来ています。

配送先のお客様から「大変やね、いつもありがとう」のお言葉。元気百倍です!